

今年度の事業報告

ともに生きるきっかけ学習会

7月27日に昭和町総合会館において、地域での共生社会の実現と、地域住民の皆さんの障がいについての理解を深めるため、「ともに生きるきっかけ学習会」を開催しました。6回目の開催となる今回は「知的障がい者に対する理解を深めるために」をテーマに、市川三郷町を舞台に、人通りの少なくなった商店街とともに人生を歩んできた知的障がいの男性の暮らしを追いながら、そこに暮らす人々との関わり方を描いた映画、「ひいくんのあるく町」(ドキュメンタリー映画)を上映し、後半では渡井秀彦さん(ひいくん)、青柳拓さん(映画監督)、飯室正明さん(中北圏域マネージャー)をシンポジストに招き、同じく当初シンポジストとしてご登壇いただく予定だった田ヶ谷雅夫さん(社会福祉法人ぶどうの里名誉理事長)が都合により欠席されたため、急遽代役として中央市役所福祉課職員と穂のか相談員の2名を加え「みんなが暮らせる地域とは」と題したシンポジウムを開催しました。

今回の学習会には、約90人にご参加いただく中で、「町全体で見守り、声をかけてくれる地域の温かさにふれることができた」「障がい者に対する対応を考えるのではなく、共に生きるという事が大切」などの感想も聞かれ、理解と支援について考える機会となりました。今後も今回の学習会で寄せられた意見を参考に、継続して学習会を企画しますので、ぜひご参加ください。



中央市・昭和町障がい福祉サービス事業所見学ツアー



8月1日、2日の2日間で中央市・昭和町内にある成人向け事業所を見学する「障がい福祉サービス事業所見学ツアー」を当事者やご家族等を対象に実施しました。

各事業所の実際の活動内容や環境を見ることで、障がい福祉サービスの利用や特別支援学校卒業後の生活などについて考えていただける機会となりました。

また希望者には、「穂のか」相談員より障がい福祉サービスについての説明を行いました。

参加者からは「気軽に参加でき、実際の様子を見ることができてよかった」「丁寧な説明で質問もできてよかった。一度にいろいろ見学できて参考になった」という感想をいただきました。

中央市・昭和町障がい者相談支援センター

穂のか通信 (第5号) 発行 平成30年8月27日

住所：中央市成島 2266 TEL:055-274-1100 FAX:055-274-1103

センター長あいさつ

中央市・昭和町障がい者相談支援センター「穂のか」では、障がいのある方やご家族、支援者の皆さんからの相談を、一緒に考え解決するお手伝いをしています。

また、今年度は新たな取り組みとして山梨県立大学と当センターの産学連携プログラムで地域の相談支援専門員さんのスキル向上などを目的とした学習会や12月の障害者週間には当事者に向けた意思決定支援に関する学習会を計画しております。

この通信では、れんげ会のお知らせ、管内の福祉事業所の紹介や、今年度行った事業の報告など掲載しましたので、是非ご覧いただき「穂のか」のご理解と、ご利用を頂ければと思います。

センター長 三井 久規

れんげ会のお知らせ

今年で4年目を迎える「れんげ会」は、障がい種別に関係なく不安や疑問を相談したり、自由に話せる、楽しめる会として開催してきました。今年度後半の予定を掲載しましたので、ご希望の方はぜひお問い合わせください。(午後2時からです)

今後の「れんげ会」予定

9月15日	玉穂総合会館 2-1
10月20日	玉穂総合会館 2-1
11月17日	昭和町総合会館
12月15日	玉穂総合会館 2-1
1月19日	玉穂総合会館 2-1
2月16日	昭和町総合会館
3月16日	玉穂総合会館 2-1

中央市・昭和町障がい児福祉サービス事業所見学ツアー

中央市・昭和町内にある障がい児福祉サービス事業所の見学を通じて活動内容や様子を見ることができます。サービスの利用を検討されている方や、各事業所の取組みに興味のある方など、ぜひご参加ください。

日時：10月11日(木)

対象：中央市・昭和町にお住いの障がい福祉サービスの利用を検討されている方。また、見学を希望される方。

定員：20名程度

*お問い合わせ、申し込みは「穂のか」までご連絡ください。

ほっとらんにんぐ

【法人名】社会福祉法人 ひとふさの葡萄 【住所】中央市山之神1522-83
 【電話】055-278-5070 【FAX】055-274-0657
 【mail】hitofusa@ninus.ocn.ne.jp 【HP】http://www.hitofusa.org/
 【設備など】駐車場、昼食、エレベーター



サービス名	定員	送迎	活動内容
就労継続支援B型	20名	あり	生産活動、利用者自治会
生活介護	20名	あり	生産活動、利用者自治会

【事業所からのPR】
 ほっとらんにんぐでは、「作業」を中心に支援をし、働きを共にする中で社会性を身につけられることを目指しています。そのため、生活介護、就労継続支援B型のメンバーと一緒に1つのことに取り組んでいます。
 屋外作業：甲州地鶏飼育（ブランド鶏です）・農場管理
 屋内作業：受託、内職作業、パン・焼き菓子製造

なないろそらの家

【法人名】一般社団法人 なないろそらの家 【住所】中巨摩郡昭和町西条新田619-2
 【電話】055-275-0808 【FAX】055-268-0188
 【mail】nanairosoranoie@yahoo.co.jp 【HP】http://nanairosoranoie.jp
 【設備など】



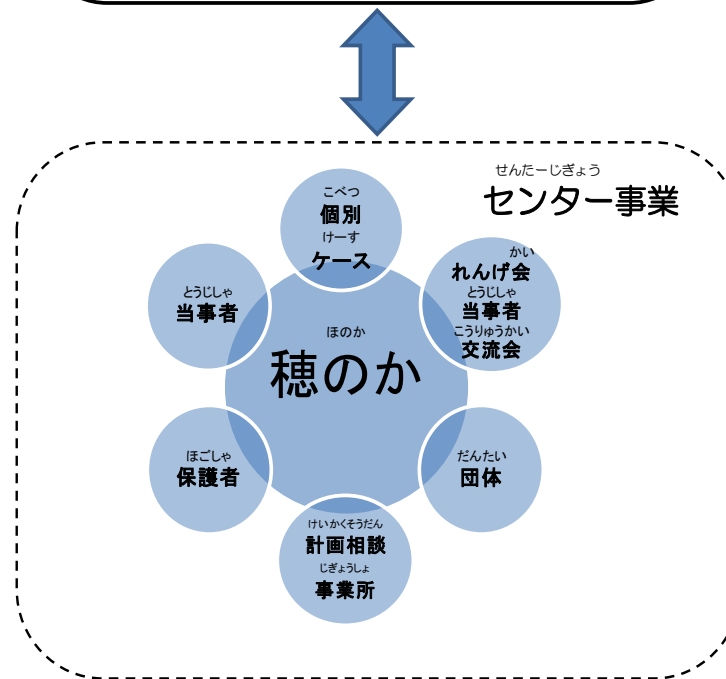
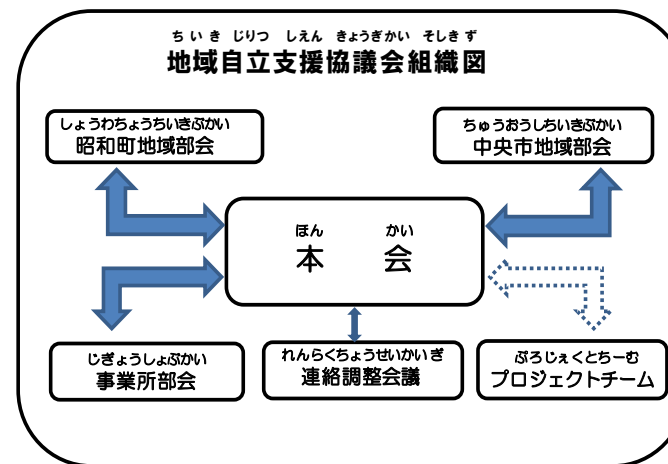
サービス名	定員	送迎	活動内容
児童発達支援事業	合わせて 10名	あり	年齢や発達段階に応じた療育が受けられます。個別プログラムもご用意できます。
放課後等デイサービス		あり	

【事業所からのPR】
 集団活動と個別エデュケアとの相互作用でライフスキルアップをしていきます。野外活動を始め、プロの講師によるプログラム活動が充実していて「楽しめること」「リアルな体験ができること」を大事にしています。

「中央市・昭和町地域自立支援協議会運営」について

中央市・昭和町地域自立支援協議会では、自立支援協議会及び定例会の委員さんの任期に合わせ、組織の見直しを行いました。その中で今後は、地域で実際に当事者と関わる機関の方を中心に、コンパクト化し、議論を深めやすく、スピーディーな対応ができるような構成にしました。新しい組織では、協議会と定例会の2部構成を本会として一本化し、従前の運営会議にあたるものを連絡調整会議とします。

平成30年度 地域自立支援協議会組織について



地域部会

中央市と昭和町がそれぞれの地域の課題や問題点を協議したり、本会への提案や本会から提起された案件を協議する場として地域部会を設けます。

事業所部会

今までセンター事業として事業所連絡会という形態で、「穂のか」から情報提供や研修会の提案などをしてきたところですが、ここ数年、福祉サービス事業所も増えており、事業所間での連携を基に、事業所が主体的な運営ができるよう事業所部会を設けます。

ぶろじえくとちーむ

協議会に、特定案件や課題が出た場合、必要に応じて臨時的に、設置して調査研究を行い建議・報告を行います。



今年度協議会で話されていること・・・
 ◎地域生活支援拠点について